

基本方針

前年度に引き続き、民主的にそして建設的で活気のある協会の運営・活動を目指す。
規約第4条「目的」にある、会員相互の親睦、バドミントン競技の普及と発展を実現するために、今年度は下記の4項目を重点とする。

1. ジュニアを含めた市川Nチームをさらに充実させ、現在から将来にわたる代表選手の活躍を支援する

小・中・高・大・一般の全年代による構成として6年目を迎えるが、特に一般の更なる強化育成を図る。

2. 市川審判団Uチームの活動の推進

Uチームの愛称のもと、再スタート3年目に入り、市川市内大会における審判活動の牽引車となるようにしたい

スムーズで凛とした審判によって、プレーヤーをゲームに集中させ、大会運営の質的向上、マナーの向上に寄与したい

3. 大会におけるMedical対応の定着化を検討する

大会参加者の試合中の怪我に対して、より適切な応急処置(First Aid)等の対応について定着化を検討する。

4. 26年度からのペーパーレス化に向け、円滑な大会運営を維持出来る最適なペーパーレスの実現を検討する